



# 第2期アルコール健康障害 対策推進基本計画

5

## 広島県アルコール健康障害対策推進計画の現状と今後：特に医療の面から

Current and future status of promotion plan for measures against alcohol-related harm, Hiroshima prefecture : aspects of medical care



瀬野川病院KONUMA記念  
依存とこころの研究所 所長

加賀谷 有行  
Ariyuki Kagaya



瀬野川病院 院長

津久江 亮太郎  
Ryotaro Tsukue

## Summary

広島県アルコール健康障害対策推進計画に基づき、広島県依存症治療拠点機関である瀬野川病院が医療に関する事業を実施している。その活動は、アルコール健康障害サポート医およびアルコール健康障害サポート医（専門）の養成とアンケートによる診療などに関する意識調査、医療従事者等向け研修会、啓発としてのリーフレット作成・啓発カード作成、依存症専門医療機関連携会議の開催、依存症専門医療機関の現状の調査などである。第1期のアルコール健康障害対策推進基本計画が終了し、国は第2期計画を公表したが、広島県ではアルコール健康障害対策推進計画を第1期のまま2年間の計画延長という体裁とした。延長したアルコール健康障害対策推進計画でもアルコール健康障害サポート医の養成と紹介件数が重点施策と位置づけられ、数値目標も明記されているので、今年度以降もアルコール健康障害サポート医を養成し医療連携を促進するための活動を継続する。



### Key Words

広島県アルコール健康障害対策推進計画、  
広島県依存症治療拠点機関、  
アルコール健康障害サポート医、アルコール健康障害

### はじめに

広島県では2017年3月に広島県アルコール健康障害対策推進計画（以下、推進計画）<sup>1)</sup>が策定された。広島県の推進計画は、特定非営利活動法人ASKによる調査<sup>2)</sup>で10のチェック項目すべてを計画に盛り込んでいると評価されており、網羅的であるといえる。もう一つの特徴は、多くの項目で数値目標を掲げていることである。

推進計画のなかでも、主として医療に関する計画については広島県依存症治療拠点機関（以下、依存症治療拠点機関）が企画・実施することとなり、依存症治療拠点機関に選定された瀬野川病院が広島県依存症治療拠点事業（以下、拠点事業）として各種事業を企画し運営している。以下に、拠点事業の実施状況などについて概説する。